

2023年8月10日

各位

会社名	株式会社エクサウィザーズ
代表者名	代表取締役社長 春田 真 (コード番号：4259 東証グロース)
問合せ先	コーポレート統括部長 前川 智明 (Tel: 03-6453-0510)

宝印刷との業務提携に関するお知らせ

当社は本日開催の経営会議において、株式会社 TAKARA&COMPANY のグループで、上場会社向けの開示関連システムを提供するディスクロージャー支援大手である宝印刷株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：堆 誠一郎、以下「宝印刷」）と業務提携の開始を決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

両社は本業務提携を通じて、「exaBase IR アシスタント powered by ChatGPT」（以下、「exaBase IR アシスタント」）のローンチに向けた販売代理や、決算の経理実務から発表後の IR 活動までの一連の開示業務に対し、幅広く AI 技術と DX を導入した革新的なサービス・プロダクトを開発・提供することで、日本の上場企業に「Disclosure Tech」の導入を推進します。これにより、上場企業の開示関連実務をテクノロジーでサポートし、業務生産性を向上させることで、決算発表や株主総会における日本企業の情報開示品質の引き上げや、グローバル資本市場との積極的な対話の支援を目指します。

記

1. 業務提携の背景

当社は、日本企業全体の生産性向上という社会課題の解決に向けて、様々な AI 技術と DX 推進の実績を基盤に、近年では生成 AI 等を活用しホワイトカラーの生産性向上を実現するプロダクト開発を強化しています。この中で 2023 年 5 月 10 日に、ChatGPT を活用した IR 業務効率化支援サービス「exaBase IR アシスタント」を発表しました。

(<https://exawizards.com/archives/24220>)

exaBase IR アシスタントは、各種 IR 文書等をデータソースとして、米 OpenAI が提供する生成・対話型 AI である「ChatGPT」の API を活用することにより、決算説明会、株主総会、各種説明会または記者会見等において想定される質問とそれらに対応する回答を、企業固有の情報を含む形で AI が自動生成します。本プロダクトは 5 月より多くの企業とのトライアル利用と並行した開発を進めており、9 月から商用版の提供開始を予定しています。

宝印刷は、上場企業の情報開示に関する専門知識と開示支援サービスを強みとする、日本企業の開示実務サポートにおけるイノベーターです。決算等の情報開示書類作成支援システム「X-Smart /WizLabo」を中核プロダクトとしてサービス提供しています。日本の上場企業約 3,900 社のうち、宝印刷との取引社数は 2,226 社（2022 年 5 月期）に及び、強固な顧客基盤を有しています。近年は開示後の IR 関連サービスを強化しており、統合報告書等の任意資料の作成支援や、通訳・翻訳サービスを通じた顧客企業の英文開示の充実を推進してきました。また、開示支援システムの技術革新を目指

し、オンライン・Web サービスの一層の進化を成長戦略に掲げています。

上記のような背景の中、決算の経理実務から発表後の IR 活動までの一連の開示業務に対し、両社の強みやプロダクトを活用して、幅広く AI 技術と DX を導入した革新的なサービス・プロダクトを共同で開発及び販売協力を行うことで一致し、本日業務提携の合意に至りました。これにより、開示数値の作業から決算資料への落とし込み、開示後の IR 活動まで含め、上場企業の情報開示実務を一貫してサポートする「Disclosure Tech」の実現を推進します。

特に近年における日本の株式資本市場においては、スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードの普及や、PBR 水準並びに人的資本開示に対する注目が高まり、株主総会における投資家からの提案内容も増加する中、グローバル資本市場との対話の重要性が益々高まっております。当社は、宝印刷との業務提携により、テクノロジーを活用し、事業会社や周辺のステークホルダーによる資本市場との積極的な対話を促し、支援していくことを目指してまいります。

2. 業務提携の概要

今回の業務提携により、宝印刷及び当社は、両社の有する顧客基盤やプロダクト、営業戦略、顧客サポートに関するドメイン知見、デジタル及び AI 領域における技術力及び事業開発力を相互に活かし、「Disclosure Tech」の実現に向けて、主に以下の取組みを行ってまいります。

1. 2023 年 9 月の exaBase IR アシスタントのローンチに向け、宝印刷との営業連携・販売代理等
2. Disclosure Tech 領域における共同開発及び実装に向けた継続的協議
3. 宝印刷社内の DX 推進に向けた、「exaBase 生成 AI powered by GPT-4」および「exaBase IR アシスタント」の導入

両社は相互の事業の拡大と日本企業全体の生産性向上という社会課題の解決に向けて、中長期的に様々な分野で協業・連携を拡大してまいります。

3. 相手先の概要（2023 年 8 月 1 日時点）

(1) 名称	宝印刷株式会社		
(2) 所在地	東京都豊島区高田三丁目 28 番 8 号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 堆 誠一郎		
(4) 事業内容	株式上場申請書類などの新規株式上場（IPO）関連サービスから、金融商品取引法や投資信託法関連サービス、株主総会招集通知などの会社法関連サービスに加え、IR（インベスター・リレーションズ）、事業報告書や株主通信などの SR（シェアホルダー・リレーションズ）などの任意開示関連サービス		
(5) 資本金	200 百万円		
(6) 設立年月日	2019 年 12 月 2 日		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社TAKARA & COMPANY		100%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	

	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
決算期	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期	
純資産	4,725百万円	5,490百万円	5,073百万円	
総資産	9,408百万円	11,429百万円	10,503百万円	
1株当たり純資産	4,725,630.20円	5,490,820.34円	5,073,929.01円	
売上高	7,066百万円	18,056百万円	17,534百万円	
経常利益	112百万円	2,018百万円	2,362百万円	
当期純利益	90百万円	1,300百万円	1,551百万円	
1株当たり当期純利益	90,385.18円	1,300,190.14円	1,551,574.14円	

(注)

- 2019年12月2日設立のため、2020年5月期は2019年12月2日から2020年5月31日までの決算です
- 単体決算の情報を記載しています
- 営業利益、一株当たり配当金は非開示となります

4. 本業務提携の日程

(1) 経営会議決議日	2023年8月10日
(2) 業務提携契約締結日	2023年8月10日
(3) 業務提携開始日	2023年8月10日

5. 今後の見通し

本業務提携が当社の当期業績に与える影響は現在精査中ではありますが、中長期的には当社の企業価値向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

(参考) 当期連結業績予想 (2023年5月11日公表分) 及び前期連結実績

(百万円)

	連結売上高	連結営業利益
当期連結業績予想 (2024年3月期)	7,000	△370
前期連結実績 (2023年3月期)	5,591	△378

以上